

高虎サミット

in今治

令和4年 10月15日[土]・16日[日]に開催されます。

高虎サミットは、今治城を築城し江戸幕府の確立に貢献した藤堂高虎公の業績を後世に伝え、まちづくりに活かしていくことを目的としています。平成10年に三重県津市で第1回を開催して以降、約2年に1回、高虎公ゆかりの地で開催されてきました。今治市では平成26年以來8年ぶりの開催となります。

今回、第12回目となるサミットのテーマは、「海と高虎 一瀬戸内が育んだ今治の歴史」です。今治城の築城に合わせて今治港の礎を築いた顕彰と共に、四国で初めての貿易港である今治港の開港100周年記念事業と合わせて開催します。

今治城特別展

中世の港「今治津」と高虎の城づくり

日時／9月17日[土]～11月27日[日] 9：00～17：00

場所／今治城

問合先／今治城 TEL0898-31-9233

* 今治城観覧料が必要です。

今治城
公式ツイッター



高虎サミットセレモニー

日時／10月15日(土)15：30～16：00

場所／今治地域地場産業振興センター
1階展示ホール(旭町2-3-5)

高虎サミット記念シンポジウム

海と高虎 一瀬戸内が育んだ今治の歴史

日時／10月15日(土)16：00～17：30

場所／今治地域地場産業振興センター
1階展示ホール(旭町2-3-5)

出演者

コーディネーター／田中 謙(村上海賊ミュージアム学芸員)

パネリスト／村井 美樹(女優・タレント)

山田 吉彦(東海大教授・作家)

藤本 誉博(今治城学芸員)

問合先／高虎サミットin今治実行委員会事務局

* 入場は無料ですが、入場整理券が必要です。

入場整理券は、今治市観光課、各支所住民サービス課で9月1日(木)から配布します。(先着順)

* 手話通訳等の配置が必要な場合は、手配の都合がございますので、事前にお申し出ください。

村上海賊ミュージアム特別展

藤堂と来嶋 一知られざる接点一

日時／9月17日[土]～11月27日[日] 9：00～17：00

※月曜日休館(祝日の場合は翌平日)

場所／村上海賊ミュージアム

問合先／村上海賊ミュージアム TEL0898-74-1065

* 村上海賊ミュージアム観覧料が必要です。

日本遺産村上海賊
公式ツイッター



藤堂高虎像(部分)
(吹揚神社蔵、今治城寄託)

今治城近景

問合先／高虎サミットin今治実行委員会事務局(今治市観光課内)

TEL：0898-36-1541

FAX：0898-25-2961

E-mail：kankou@imabari-city.jp

高虎サミット

in今治

テーマ

海と高虎 —瀬戸内が育んだ今治の歴史—

今治市域は、西日本の東西をつなぐ瀬戸内海の中央に位置するとともに、芸予諸島によって本州と四国(伊予)を南北につなぐ地域でもあります。海と島によって人・モノ・情報の流れが東西南北に交差する、まさに瀬戸内地域の、四国の、伊予の要所<かなめどころ>でした。

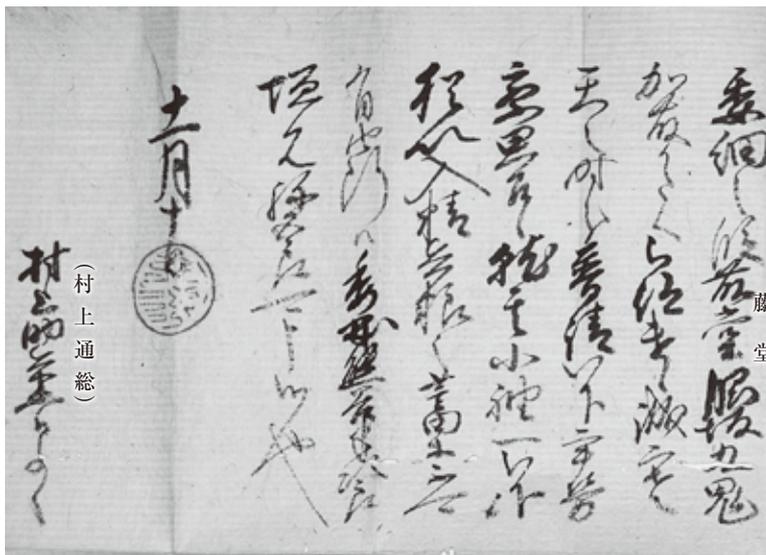
この地域には、伊予国(現在の愛媛県)最大級の古墳の築造、伊予国の中心であった国府の設置、“日本最大の海賊”村上海賊の活躍、日本屈指の海運業、造船業、タオル産業を有する工業都市化など、特色ある歴史が育まれてきました。とりわけ江戸時代の初期に今治を治めた藤堂高虎の事績は重要と言えるでしょう。

高虎は、要所としての今治の重要性を十分に理解し、かねてより北四国の交通・物流の拠点だった港「今治津」を取り込んで、今治城と城下町を整備しました。今治城を中心とした町づくりは、現在の都市今治の基礎になり、城内の港を継承した今治港は、大正11年(1922年)に四国で初めて外国と貿易ができる開港場に指定されるほどの発展を遂げました。そして2022年、今治港は開港100周年を迎えます。

今回、今治市で開催する高虎サミットでは、瀬戸内地域の要所、例えるならば“へそ”とも言える今治市域が、各時代を通じていかに重要な地域だったのか、という点に注目します。そして、その重要性を理解し、現代都市今治につながる海と港を重視した城づくり、まちづくりを行った高虎の卓見性に学ぶとともに、高虎と同じ視点でこの地域を再評価し、未来に向けて、活力ある地域づくりをどう行っていけばいいかを考える絶好の機会とすることを目指します。



村上海賊の城から藤堂氏の城へ —甘崎城跡(愛媛県指定史跡)—



藤堂高虎と来島村上氏のつながりを示す豊臣秀吉朱印状(部分：個人蔵)

エクスカージョン

高虎・村上海賊の足跡体験ツアー

高虎の最高傑作で日本屈指の海城「今治城」や村上海賊の「能島城跡」などを巡ります。

参加者募集

行程

8:30(今治駅集合)バス移動→今治城→今治港開港100周年記念事業「みなとフェスティバル100」会場→村上海賊ミュージアム→観潮船(能島上陸)を巡り16:30(帰着予定)

定員 / 20名(先着順)

日時 / 令和4年10月16日(日)

参加料 / 5,000円(昼食代、入場料等を含む)

申込先 / 高虎サミットin今治実行委員会事務局

E-mail : kankou@imabari-city.jp

FAX : 0898-25-2961

9月1日(木)~22日(木)までにE-mailまたはFAXでお申し込みください。(先着順)